



太陽と月のカレンダー



※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日) 日の出 月の形 ▼情報 天文現象 暦(こよみ)	1 (火) 04:46 18:49 ☉	2 (水) 04:47 18:49 ☉ 満月 今年、二番目に大きく見える満月	3 (木) 04:48 18:48 ☉ 月と土星が接近	4 (金) 04:49 18:47 ☉	5 (土) 04:50 18:46 ☉	6 (日) 04:50 18:45 ☉	7 (月) 04:51 18:44 ☾	8 (火) 04:52 18:43 ☾ 立秋 (太陽の黄経が135°になる) 下弦 月と木星が接近	9 (水) 04:53 18:41 ☾	10 (木) 04:54 18:40 ☾ 水星が東方最大離角 (日没直後の西の空で観望のチャンス)
11 (金) 04:54 18:39 山の日	12 (土) 04:55 18:38 ☾	13 (日) 04:56 18:37 ☾ ★夏の星空散歩 ペルセウス座流星群が極大※	14 (月) 04:57 18:36 ☾	15 (火) 04:58 18:35 ☾	16 (水) 04:58 18:33 ☾ 新月	17 (木) 04:59 18:32 ☾	18 (金) 05:00 18:31 ☾ 日の入り直後の西の空で細かい月と水星が接近	19 (土) 05:01 18:30 ☾ ★トワイライトプラネタリアム 日の入り後の西の空で月と火星が接近	20 (日) 05:02 18:28 ☾	21 (月) 05:02 18:27 ☾
22 (火) 05:03 18:26 伝統的七夕	23 (水) 05:04 18:25 ☾ 処暑 (太陽の黄経が150°になる)	24 (木) 05:05 18:23 ☾ 上弦	25 (金) 05:06 18:22 ☾	26 (土) 05:06 18:21 ☾ 星空観望会	27 (日) 05:07 18:19 ☾ ★全編生解説プラネタリアム 土星が衝(太陽の反射方向)観望の好機となる	28 (月) 05:08 18:18 ☾	29 (火) 05:09 18:16 ☾	30 (水) 05:10 18:15 ☾ 月と土星が接近	31 (木) 05:10 18:14 ☾ 満月 今年、一番大きく見える満月	※ペルセウス座流星群が極大…最も多く流星が見られるのは、14日の夜明け近く(東京では午前3時台)と考えられ、この時、空の暗い場所1時間あたり30個程度と予想される。

二十四節気

二十四節気とは、太陰暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法。旧暦。)を使用していた時代は暦と季節が少しずれるので、季節とずれない目印として考え出されたものが二十四節気です。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。

立秋(りっしゅう)…この日から立冬の前日までが秋。一年で一番暑い頃ですが、一番暑いと言うことはあとは涼しくなるばかり。暑中見舞いはこの前日まで、この日以降は残暑見舞い。
処暑(しょしょ)…処暑は暑さが止むと言う意味。萩の花が咲き、朝夕は心地よい涼風が吹く頃ですが、台風のシーズンでもあります。

夏休みに天体観測に出かけてみよう

////たくさんの星を見るにはどうしたらいい?////

⇒①空が開けている場所 ②明かりがない環境 で夜空をながめてみましょう!
◆必ず大人の人と一緒に観望しましょう。

空が開けている場所って?

海や山頂、高原、展望台、建物の屋上など、空が広く見えるところ

明かりがない環境って?

天体観測にとって一番の大敵は街の灯りですが、周辺が暗い場所でも車のヘッドライトやスマートフォンの画面、そして月明かりでも星は見えにくくなってしまいます。観望にはハンカチなどをかぶせて明るさを抑えた懐中電灯を使いましょう。

私たちの目には周囲の明るさに合わせて見え方を調整する機能があります。強い光が目に入ると、取り込む光の量を少なくしてまぶしくないようにしようと働いたため、弱い光の星は見えなくなってしまいます。

//今年の夏休み、天体観測におすすめの日はいつ?//

ペルセウス座流星群 ピークは8月11日夜~14日夜

どの日も夜0時を過ぎてから夜明け前までが最も出現します。13日の夜から14日明け方にかけてが特におすすめです。流星は方角に関係なく出現しますので、空全体をながめましょう。

月明かりがなく星が観望しやすい日 8月16日(新月)の前後

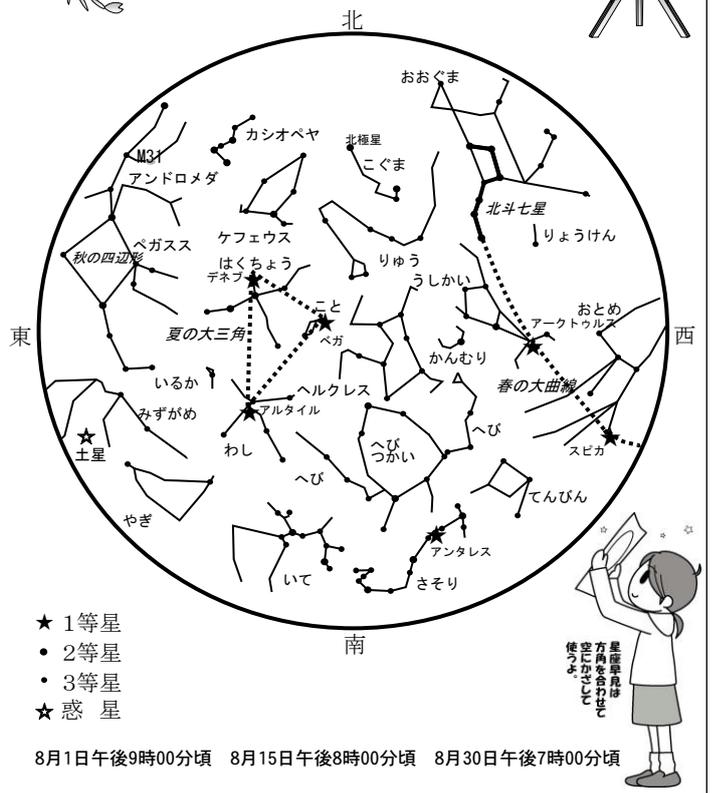
伝統的七夕 8月22日(旧暦の7月7日)

昔の人が七夕にながめていたのは、このころの星空です。夜9時ごろの南の空、頭の真上には織姫星(ベガ)と彦星(アルタイル)、間には天の川が流れています。西の空低いところには半月くらいの月が見え、天の川を渡る舟にたとえられていました。

★かんたん星座早見★

8月

(月は描いてありません)



★プラネタリアムイベント情報!

- ★生解説プラネタリアム「夏の星空散歩」… 8月13日(日) 15:50~16:40 見ごろとなっている星や星座、天文現象などをたっぷりとお話します。
- ★トワイライトプラネタリアム… 8月19日(土) 18:00~18:50 星空の解説とプラネタリアム番組「宇宙の話しよう ~ロケット開発編」
- ★星空観望会… 8月26日(土) 18:30~20:00 観望天体：月、二重星など
- ★全編生解説プラネタリアム… 8月27日(日) 15:50~16:40 星空の解説とテーマ解説「土星の環」

ホームページはこちら

